

例会報告

会員スピーチ

我社の業務について

大前 克秀

当社は、平成24年8月8日に創業しました。今年で6年目になります。本業は、防水工事です。特に土木の関係の防水を主としています。

近年の多発する集中豪雨により、河川の氾濫や都市型洪水が全国的に問題になっています。何が原因なのか、田んぼや山を開発してアスファルト舗装の駐車場にしたり、建物を建てることにより行き場を失った雨水が、我々に脅威となって襲い掛かってくるのです。そこで、大規模な土地の開発をする際には、調整池と言ってコンクリート等で空の池を作ります。豪雨の時にはあふれ出た雨水が、その池に流れるようになっていきます。また、東京など大都市では、大規模な空洞を建物などの地下に作り豪雨の時は、雨水が道路や川に行かないように、その空洞に流し込むようになっています。

しかし、昨今の豪雨は、これだけの施設では期い切れない状況になってきているため、小規模の土地開発や個人の住宅にも貯留槽を作るように行政より指導されています。大規模な土地開発ならコンクリートで囲う貯留槽のスペースはあるのですが、小規模の土地開発や個人住宅の場合は、そんなスペースはなかなか取れません。

それなら地下に作ってしまえという事で、クロスウェーブ工法という雨水貯留槽が開発されました。敷地から流れてる雨量を計算によって出される分を掘り、そこに遮水シートや透水シートを張り、その上に再生ポリプロピレン樹脂で作られたこのクロスウェーブを交差させながら積み上げ、その上をさらに遮水シートや透水シートで囲い土を載せていきます。なので、この上には駐車場・公園・グラウンド等に使用することができます。

地域によっては、施工の仕方は違ってきます。地下水位の高いところでは遮水シートを使い、貯留槽へ地下の土層から水が入ってこないようにします。特に地下水位の高いところは、長良川下流などの川より、土地が低いところは地下水位の高いところになります。高山などは、地下水位が低いので貯留槽に溜まった水が、さらに地下に浸透していくように透水シートを使用します。

しかし、残念なことに名古屋など低地では田んぼ一枚の宅地開発でも貯留槽を設置するように行政より指導されるのですが、高山では3000㎡以上の開発で設置義務になります。水は高いところから低いところに流れていくので、本当は、高山みたいな高いところから小規模な開発でも設置するべきだと思うのですが？

ということで、当社の主とする土木の防水工事は高山ではあまりありません。もっぱら、出張仕事になります。全国どこでも仕事があるところに行きます。会社設立すぐの仕事では、設立の翌年の1月新潟のスポーツの総合施設のグラウンドの下に貯留槽を設置する仕事でした。真冬の新潟、雪と風の中の仕事でした。海に近い現場だったため新潟特有の地吹雪に襲われる中の作業、凄まじいもので敷いたシートが、敷いては飛ばされ、敷いては飛ばされの状況の中の作業となりました。最近の現場では、九州福岡のソフトバンク球場の2軍用のグラウンドの地下の貯留槽をさせて頂きました。最も多いは、コンビニの駐車場の下に設置する仕事が増えています。こういった、地下に設置する貯留槽が主な防水工事です。

その他は、廃棄物最終処分場の遮水シートの設置などもやってます。見積りは、出すのですが、なかなか仕事につながらないのはゴルフ場の池ポチャのシートの張替です。シートの耐用年数は、30年から40年なので、どこのゴルフ場も張替の時期にきています。この経済状況では無理かも。

その他の業務もしています。建築の関係では、住宅の新築、リフォーム、古民家再生等です。古民家再生については、特に建築では力を入れています。社団法人全国古民家再生協会に入会して全国から情報収集しております。皆さん、ご存知でしょうか。古民家は造語で15年ほど前に、愛媛県の井上さんという方が作った言葉で、それ以前は古家、ぼろ家と言っていました。この古民家で、カンブ



リア宮殿にも出て見えます。寺や神社は、残されていますが古民家は、壊されていくばかりで先人の知恵や技術が忘れ去られてしまっています。なんとか、こんな古民家を、後世に残せるように古民家再生協会として活動しております。残念ながら仕事には、なかなかつながらりません。

他にもう一つ、今年の6月に不動産の業務も始めました。売りたい物件が有りましたらご相談ください。

足ついたしっかりとした仕事には未だなっていませんが、こういった仕事を通して「水害から財産と命を守ることを使命」として頑張りたいと思っています。

ご清聴ありがとうございました。

<ニコニコボックス>

●高山ロータリークラブ 鍋島 道雄さん

本日はメイクアップよろしくお願ひします。

●高山中央ロータリークラブ 伊藤 正隆さん

今日はお邪魔いたします。昨年度は釧田ガバナーにご協力ありがとうございました。

●米澤 久二さん、鴻野 幸泰さん

高山RC鍋島さん、高山中央RC伊藤さん、ようこそお出で下さいました。本日はよろしくお願ひします。本日は年次総会です。ご審議お願ひします。また、大前さんのスピーチ楽しみにしております。

●古橋 直彦さん

高山RC鍋島道雄さん、高山中央RC伊藤正隆さんのご来訪を歓迎いたします。

●門前 庄次郎さん、田中 正躬さん

本日は年次総会でございます。次年度理事役員候補者の審議をいただきます。よろしくお願ひします。

●岡田 賛三さん

昨夜のカンプリア宮殿で、私共飛騨産業を広く宣伝して戴きました。とても照れくさい思いですが有難い事だと感謝しています。

●田中 武さん、田近 毅さん

昨日のカンプリア宮殿見ましたよ、賛三さん。凄いな恰好良かったよ。前に賛三さんが引池栄子さんがむちゃくちゃ綺麗やったと言っていたが、さすが女優さんやな、賛三さんの顔が良かったな。かなり照れとったな。眼は垂れて口は延がして普通の顔では無かったよ。今後とも頑張って素晴らしい会社にして下さい。西RC八九の会の残党二名より。

●内田 幸洋さん、堺 和信さん、長瀬 達三さん、黒木 正人さん

高桑 光範さん、萱垣 敬慈さん、大前 克秀さん

ゆうべ放送されたテレビ番組カンプリア宮殿拝見しました。ご出演された岡田賛三さんの「常識破りのヒットを生み出す風雲児の手腕」に感服しました。これからも益々のご活躍をお祈りします。

●下屋 勝比古さん

・「道はやんなきゃ見えてこない」岡田さんの言葉をしっかりとかみしめた、昨夜のカンプリア宮殿でした。

・ノエミロス1週間、ようやく立ち直って来ました。

●塚本 直人さん

今日から師起に入りました。今年もあと1ヶ月となり、改めて時の流れの速さを感じます。昨日のカンプリア宮殿の岡田さんの姿に勇気をいただき、仕事納めまで頑張っておきます。ありがとうございました。

●田邊 淳さん

お陰様で長女が志望大学への推薦が決まりました。早く決まったのは良いのですが、同級生が受験の中「USJへ行く」だの「免許取る」だのと一人浮かれて困ったものです。こんな状態で大学生活は大丈夫かと心配になります。話は変わりますが、昨日のカンプリア宮殿見ました。岡田さん、かつこ良かったですね。

●斎藤 章さん、山下 直哉さん、榎坂 純一さん

ノエミは下屋勝比古さん宅から2軒目のホームステイ先、山下直哉さん宅に移りました。下屋さんお疲れ様でした。そして山下さん、どうぞよろしくお願ひします。

●井辺 一章さん

会社は現在76名のスタッフで頑張ってもらっていますが、料理長は昨日で退社。管理人が死亡。2名の大事な人を失くしました。

ロータリー：変化をもたらす